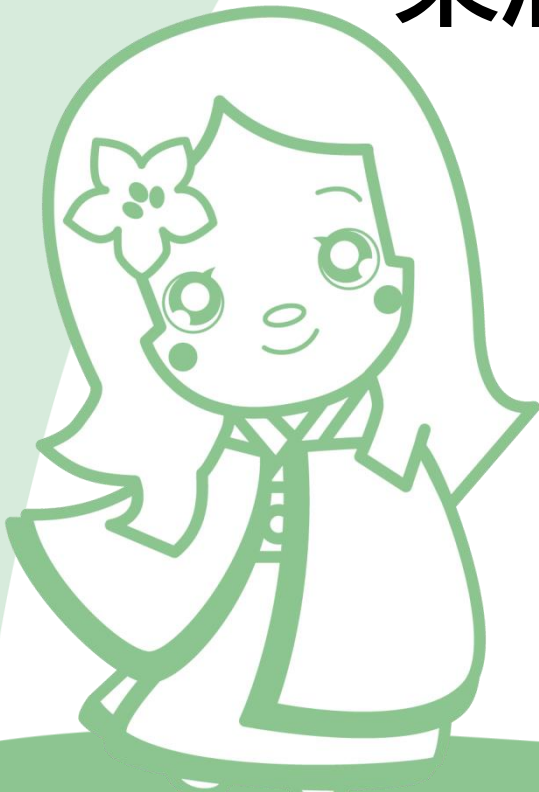




東浦町

東浦町の在宅医療・介護連携



愛知県東浦町健康福祉部
ふくし課 課長 内田由紀子

令和4年度
在宅医療・介護連携推進支援事業 市町村担当者研修会議

愛知県 東浦町の概要



■東浦町の特徴

- ・愛知県の知多半島北東部に位置
- ・名古屋市に近いことから、昭和45年以降大規模な住宅開発が進む。
刈谷市など三河方面のアクセス◎
- ・木材工業や自動車関連産業が主流

■人口 50,372人（令和4年4月1日現在） ■面積 31.14km²

■65歳以上人口 12,939人 ■高齢化率 25.7%

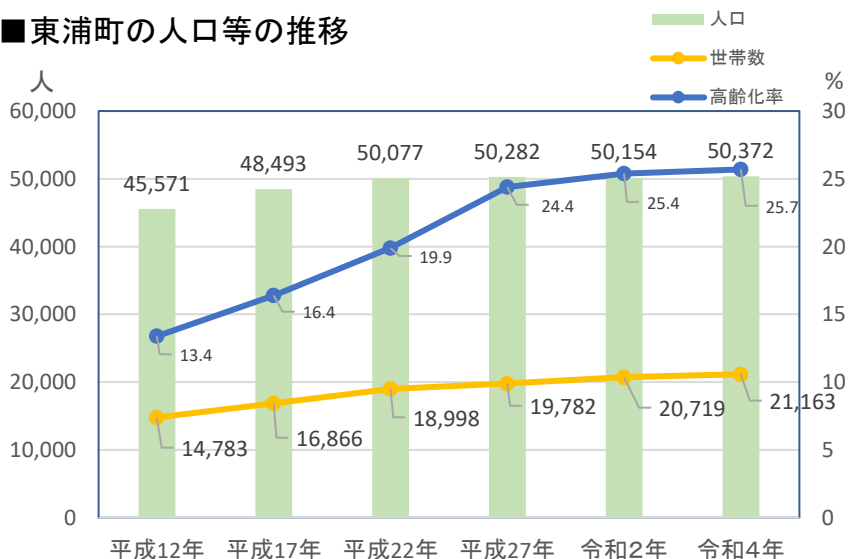
■要支援・要介護認定率 16.9%（第1号被保険者認定率）

■日常生活圏域 3圏域 ■地区数 6地区（地区コミュニティ推進協議会数）

■地域包括支援センター数 1か所（委託）

■介護保険保険者 知多北部広域連合（東海市、大府市、知多市、東浦町）

■東浦町の人口等の推移



資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

■医療資源

病院：1 診療所：17 歯科：17 薬局：16
（知多郡医師会）（半田歯科医師会）（知多薬剤師会）

■介護資源

居宅介護支援事業所：11 地域密着型通所介護：3
通所介護：9 認知症対応型通所介護：3
訪問介護：7 認知症対応型GH：5
訪問看護：2 地域密着型特定入居者生活介護：1
通所リハ：1 地域密着型特別養護老人ホーム：1
特別養護老人ホーム：2
介護老人保健施設：1
小規模多機能型居宅介護：2

資料：東浦町「よくわかる在宅医療&介護」

東浦町役場の行政組織図（健康福祉部）

R4. 4. 1現在

健康福祉部

ふくし課

障がい支援課

児童課

保険医療課

健康課

社会高齢係

- ・民生委員に関すること
- ・戦傷病者及び戦没者遺族の援護に関すること
- ・日本赤十字社に関すること
- ・高齢者福祉に係る計画に関すること
- ・社会福祉及び高齢者に係る団体等に関すること
- ・老人憩の家に関すること
- ・介護保険に関すること
- ・その他社会福祉及び高齢者福祉に関すること
- ・部内の連絡調整に関すること。

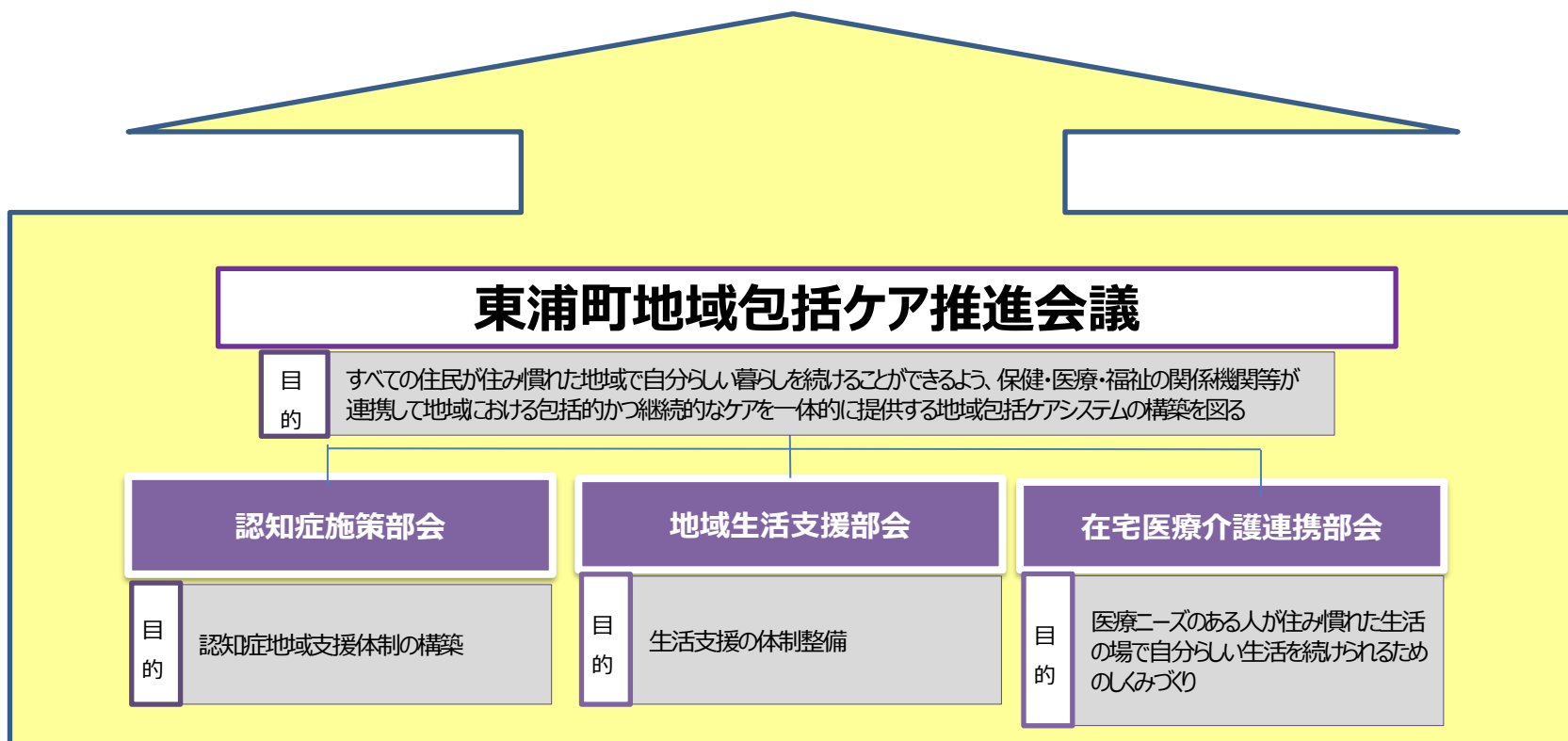
地域包括ケア推進係

- ・地域福祉計画に関すること
- ・福祉センターに関すること
- ・地域包括ケアに関すること

- ・認知症施策
 - ・在宅医療・介護連携事業
 - ・生活支援体制整備事業
- など、地域包括ケアに係る全ての事業を行っています

ふだんの 暮らしの しあわせ を守り 支える

一人ひとりが住み慣れたこの町で その人らしく笑顔で暮らし続ける
そんな暮らしを支えるための地域の力づくり



在宅医療介護連携部会 ワーキンググループ

■ワーキングの設置

令和2年度から、在宅医療介護連携部会の中に、2つのワーキング部会を置き、それぞれの部会での目標を定め事業に取り組んでいます。

ICT・多職種連携ワーキング



重点目標

- **円滑な在宅療養移行に向けての入退院支援の体制が構築される**
⇒病院とケアマネジャー等在宅支援者が円滑にコミュニケーションを図れている
- **医療・介護の多職種連携体制が整い、円滑に支援ができる**
⇒顔の見える関係ができ、お互いの役割を理解している
⇒目指す支援のあり方が共有されている
⇒円滑な連携に効果的な情報共有ツールの確立

ACP・住民啓発ワーキング

重点目標

- **住民の在宅医療への理解が深まる**
⇒住民の在宅医療への関心が高まる
⇒住民が在宅での療養が必要になった時に必要なサービスを適切に選択できる
- **人生の最期を自分で決め、実現することができる**
⇒住民が人生の最期を自分で考えることができる
⇒医療・介護の専門職が住民の意思決定・意思実現を支援することができる



ICT・多職種連携ワーキング

重点目標

- **円滑な在宅療養移行に向けての入退院支援の体制が構築される**
⇒病院とケアマネジャー等在宅支援者が円滑にコミュニケーションを図れている
- **医療・介護の多職種連携体制が整い、円滑に支援ができる**
⇒顔の見える関係ができ、お互いの役割を理解している
⇒目指す支援のあり方が共有されている
⇒円滑な連携に効果的な情報共有ツールの確立

■ ICT・多職種連携ワーキングでは・・・

・ワーキング開催回数：年3回

・ワーキングメンバー：11名

歯科医師、薬剤師、病院（看護師）、病院（地域医療連携室看護師）、通所介護施設職員、ケアマネ、言語聴覚士、管理栄養士、保健所（歯科衛生士・保健師）、医師会（看護師）

・検討事項

多職種連携研修会の内容

東浦町版口腔観察シート

ICT（医療・介護おだいちゃんネットワーク） ※電子@連絡帳

令和5年度の取り組み

在宅医療介護連携部会 ワーキンググループ

■ 多職種連携研修会

正しい口腔ケアと食形態の知識を身に付け、利用者の在宅生活を適切に支援することを目的に開催しました。

実際にミキサー食なども食べてみました！

令和4年度 東浦町多職種連携研修会

多職種連携で
お口と食事を
サポート！

11/7月
13:30~15:00

申込
必切 10/14 (金)

生きるうえで栄養を摂取することは必要不可欠！
そして、できる限りお口で食いたい…！
でも、どんなことができるだろう？
そんなことを考える研修会です。

今年の研修会は
ココが違う！！ ▶▶▶ 体験を通して学びを深められます！
事前に質問も受け付けます！

口腔ケア偏

→ 現場で活かせる！口腔ケアの実際の方法を学びます
講師 平林歯科医院 歯科衛生士 渡邊 架菜 氏
講師 東浦町 歯科衛生士

食べる偏 第1弾

→ とうもろこしの使い方やミキサー食など、実践に繋がる内容を学びます
実際の食形態の試食もあります！
講師 刈谷豊田総合病院
摂食・嚥下障害看護認定看護師 太田 奈津江 氏
講師 中北薬品株式会社 管理栄養士 遠藤 陽奈 氏

対象 ケアマネジャー、ヘルパー、相談員、サービス提供責任者のみなさんなど、お口のケアと食形態に関心のある医療・介護従事者

■ 東浦町版口腔観察シートの運用

どんな職種でも簡単に口腔状態の異変に気付くことができるようにするために観察シートを作成しました。
観察シートをもとに利用者のお口をチェック。☑がついた項目に応じて、歯科相談票を記入し、町内の協力歯科医院(歯科医師)へ相談することができます。

東浦町版口腔観察シート

事業所名 担当者名	実施日 年 月 日 利用者名	歯科医療名または歯科医師名			
該当する項目へ丸をつけてください					
観察項目	観察の視点	観察の結果			対応方法
		ない	ある	気づいたこと	
A 口臭がある	吐く息が臭う 話をするとき臭いがする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・むし歯や歯周病の 治療 ・口腔ケア
B 食事時間がかかる	食事を食べ終える時間	30分 以内 <input type="checkbox"/>	30分 以上 <input type="checkbox"/>		・むし歯や歯周病の 治療 ・口腔ケア ・口腔機能トレーニ ング(咀嚼1)
C 口腔乾燥がある	くちびるが乾いている 舌がひからびている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・唾液腺マッサージ
D 言葉が不明瞭	言葉がはっきりと聞き取れない みみづが回らない 声小さい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・口腔機能トレ ーニング (舌・口唇・嚥下・ 感力が低下している 可能性) ※同時に眼科・歯科 受診勧奨
E よだれがよく出る	常に服の袖あたりが濡れている 何も飲食していない時にもむせる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
F むせることがある	水分を飲むとむせる 食べ物をむせる 何とは意識ないが食事中にむせる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
G 口の中心が痛い	歯が痛い 歯ぐきが痛い 舌が痛い 喉が痛い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		歯科相談票を 使用し歯科へ 相談、または早急 に受診
H 自分の歯がある	聞き取りをお願いします。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
I 義歯を使っている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
症状 該当箇所には○をつけてください。 痛み(歯・歯ぐき・頬・口唇・顎・舌) 腫れ(歯ぐき・頬・口唇・舌) 義歯の不調・義歯の脱落・歯のかぶせものがとれた その他の症状		写真・画像貼り付け箇所(写真を添付してください)			
回答日 令和 年 月 日 ()		回答者 歯科医師 歯科衛生士			
要歯科受診(すぐに・次の予約でよい) 経過観察 問題なし 口腔清掃で治療可能 その他					

令和4年1月作成版

ACP・住民啓発ワーキング

重点目標

● 住民の在宅医療への理解が深まる

- ⇒住民の在宅医療への関心が高まる
- ⇒住民が在宅での療養が必要になった時に必要なサービスを適切に選択できる

● 人生の最期を自分で決め、実現することができる

- ⇒住民が人生の最期を自分で考えることができる
- ⇒医療・介護の専門職が住民の意思決定・意思実現を支援することができる

■ ACP・住民啓発ワーキングでは・・・

・ワーキング開催回数：年2回

・ワーキングメンバー：9名

医師、介護施設職員（老健、特養）、訪問看護（看護師）、NPO法人（福祉職）、
ケアマネ、言語聴覚士、医師会（看護師）、病院（がん専門看護師）

・検討事項

ACPの普及・啓発

在宅医療介護パンフレット（改訂）

令和5年度への取り組み

在宅医療介護連携部会 ワーキンググループ

■ ACP普及啓発

地域のサロンへのお出前講座の実施
町広報紙へACPの説明、「これからノート」の紹介、「もしバナゲーム」について掲載し、周知を行いました。

ふだんのくらしのしあわせを守り支えるしくみ
「あんき」に暮らせるまち 東浦 シリーズ 第24回
●問い合わせ ふくし課 内線129

人生会議をしてみよう！

11月30日(いい着取り・いい着取れ)は人生会議の日

●問い合わせ
ふくし課 内線129

知っていますか？

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危機が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めることや、望みを人に伝えることができなくなると言われています。

人生会議ってなんだろう？

人生会議とはACP(アドバンス・ケア・プランニング)の愛称。もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームなど、信頼する人たちと繰り返し話し合い、共有する取組みのことです。



自分らしい未来を過ごすためのわたしのこれからノート

自分の考えを整理し、信頼する人たちとの話し合いのきっかけとなる手段として、自分らしい未来を過ごすための「わたしのこれからノート」を配布しています！

内容はどんなことを書くの？

- ①「わたし」のことについて
…名前、生年月日、緊急連絡先、かかりつけ医など基本情報
- ②わたしの「もしものとき」について
…医療や介護、葬儀に関する希望
- ③わたしの「これまでとこれから」について
…大切にしていることや、この先やってみたいことなど

実際に使ってみよう！

いつ書くの？

いつでも、何歳からでも構いません！何歳でも書き直して大丈夫です。「もしもの」ことを元気なうちから考えておくことで、「もしもの」ときに慌てず、後悔しない選択ができるかもしれません。



配布場所 ふくし課、町高齢者相談支援センター、町ホームページ



広報ひがしら 令和4年11月号 ②

もしものための話し合い もしバナゲーム

カードゲーム方式で、大切にしたい価値観や自分の考えを整理することができます。人生の最期をどう在りたいか。でも、なんとなく縁起でもないからという理由で、避けてはいないでしょうか。このカードを使えば、そんな難しい話題を考えたり話し合うことができます。



引用：IACP もしバナゲーム
公式ホームページから抜粋

もしバナゲーム



ふくし課で「もしバナカード」貸出中！

さいごに ～1番大切なこと～

重要なのは、信頼する大切な人たちと繰り返し話し合うことです。これからの人生をどう生きたいかを考え、生きていくうえで大切にしたい価値観や自分の考えを整理して、信頼する人たちと話し合ってみましょう！

■「よくわかる 在宅医療&介護(パンフレット) 住民向けに、在宅医療・介護を支える専門職の紹介、医療機関や介護サービス事業所の一覧を掲載し、周知を行いました。



よくわかる 在宅医療&介護



いつまでも住みなれた地域で
暮らしていくために



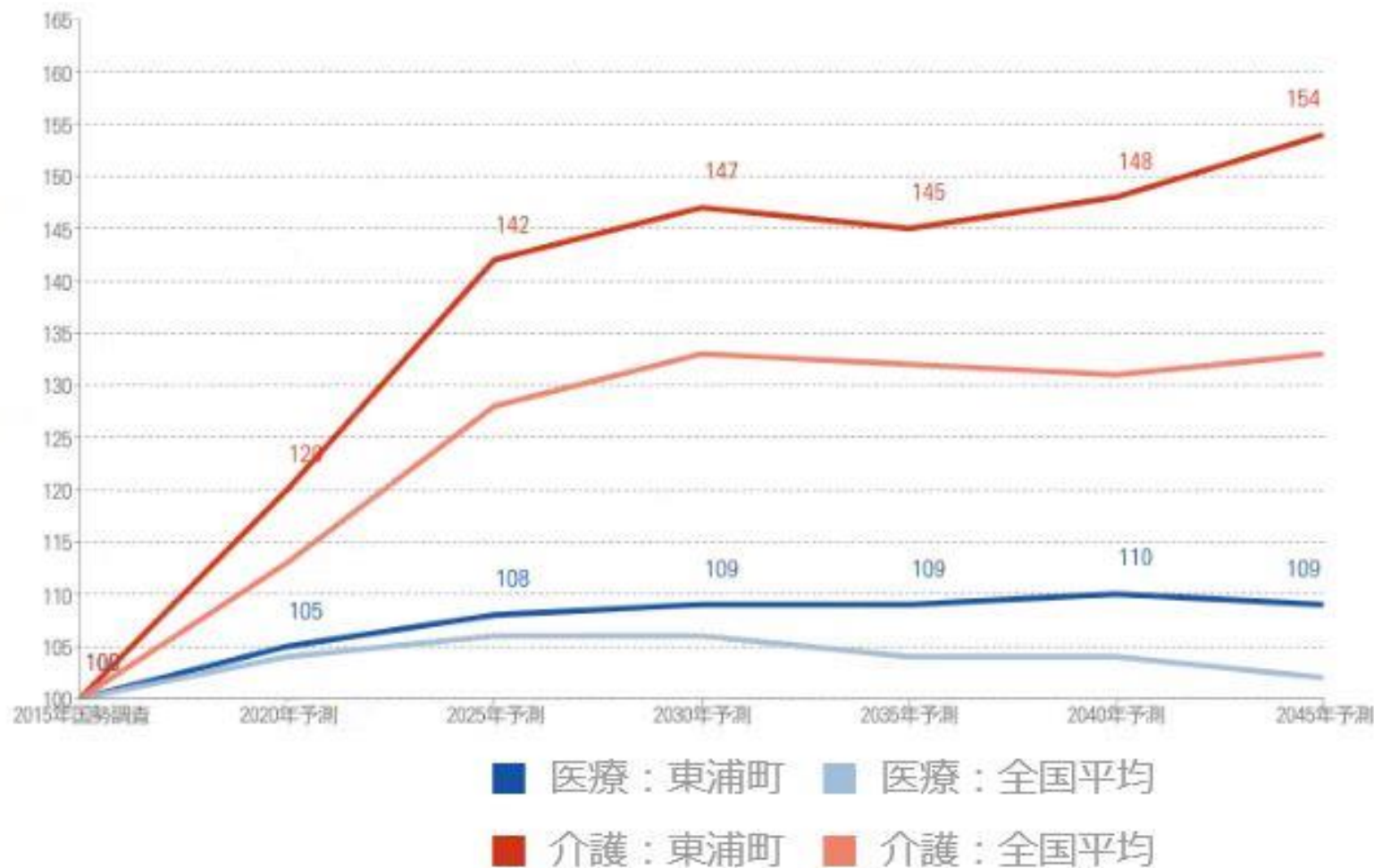
東浦町

町民生活課 高齢者福祉課 介護保険課 健康増進課 生活支援課 子育て支援課 福祉課 健康課 環境課 総務課 財政課 建設課 産業課 観光課 観光課 観光課

分析① 医療介護需要の予測

■在宅介護医療連携における課題の抽出

❖ 医療介護需要予測指数（2015年実績=100）



分析② レセプト分析

■65歳以上での入外来別レセプト総点数上位10疾患比較（東浦町 平成28年度）

区分	合計	入院(男)		入院(女)	
	総点数	総点数	割合	総点数	割合
その他	113,404,434	60,304,744	53.2%	53,099,690	46.8%
1骨折	22,462,358	5,513,980	24.5%	16,948,378	75.5%
2脳梗塞	18,728,804	10,470,108	55.9%	8,258,696	44.1%
3不整脈	9,704,123	5,217,382	53.8%	4,486,741	46.2%
4肺炎	8,551,373	5,758,522	67.3%	2,792,851	32.7%
慢性腎不全 (透析あり)	7,159,049	3,784,681	52.9%	3,374,368	47.1%
6統合失調症	6,855,428	3,752,052	54.7%	3,103,376	45.3%
7狭心症	6,833,168	4,356,587	63.8%	2,476,581	36.2%
8大腸がん	6,244,494	2,797,920	44.8%	3,446,574	55.2%
9肺がん					
10脳出血					

区分	合計	外来(男)		外来(女)	
	総点数	総点数	割合	総点数	割合
その他	118,424,699	54,311,028	45.9%	64,113,671	54.1%
1高血圧症	35,335,938	14,959,787	42.3%	20,376,151	57.7%
2糖尿病	35,126,347	18,914,544	53.8%	16,211,803	46.2%
慢性腎不全 (透析あり)	33,285,495	21,633,096	65.0%	11,652,399	35.0%
4関節疾患	17,284,799	4,741,129	27.4%	12,543,670	72.6%
5脂質異常症	16,859,959	5,719,009	33.9%	11,140,950	66.1%
6不整脈	13,209,015	7,575,205	57.3%	5,633,810	42.7%
7骨粗しょう症	11,916,219	986,904	8.3%	10,929,315	91.7%
8緑内障	8,640,148	4,272,449	49.4%	4,367,699	50.6%
				4,212,485	51.1%
				0	0.0%

- ・入院費用が多くなっている疾患は、骨折、脳梗塞、不整脈の順に多く、男性では肺炎も多い。
- ・通院費用が多い疾患は、高血圧症、糖尿病、慢性腎不全の順に多く、女性では関節疾患も多い。

資料：KDBより抽出

分析③ 死亡場所別死因

■ 死亡場所別の死因（平成29年度）

死亡年次推移死因		病院	診療所	介護老人 保健施設	老人ホーム	自宅	その他	総数
悪性新生物	件数	113	1	2	9	17	0	142
	%	79.6%	0.7%	1.4%	6.3%	12.0%	0.0%	100%
糖尿病	件数	4	0	0	0	1	0	5
	%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100%
心疾患 (高血圧性除く)	件数	28	1	1	6	13	2	51
	%	54.9%	2.0%	2.0%	11.8%	25.5%	3.9%	100%
脳血管疾患	件数	18	0	3	1	8	1	31
	%	58.1%	0.0%	9.7%	3.2%	25.8%	3.2%	100%
大動脈瘤及び解離	件数	5	0	0	0	1	0	6
	%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100%
肺炎	件数	12	0	0	2	1	0	15
	%	80.0%	0.0%	0.0%	13.3%	6.7%	0.0%	100%
慢性閉塞性肺疾患	件数	6	0	0	2	2	1	11
	%	54.5%	0.0%	0.0%	18.2%	18.2%	9.1%	100%
腎不全	件数	3	0	0	1	0	0	4
	%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100%
老衰	件数	14	0	11	22	4	0	51
	%	27.5%	0.0%	21.6%	43.1%	7.8%	0.0%	100%
不慮の事故	件数	8	0	0	0	1	0	9
	%	88.9%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	100%
自殺	件数	0	0	0	0	6	2	8
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100%
その他	件数	73	0	2	9	8	2	94
	%	77.7%	0.0%	2.1%	9.6%	8.5%	2.1%	100%
合計	件数	284	2	19	52	62	8	427
	%	66.5%	0.5%	4.4%	12.2%	14.5%	1.9%	100%

最期の時を病院
で迎える方が多
い

分析④ 要支援者の1年後重症化率の比較

			平成29年5月			
			要支援1	要支援2	要介護1・2	要介護3～5
東浦町	平成28年5月	要支援1	56.5%	25.6%	14.3%	3.6%
		要支援2	8.1%	64.8%	21.5%	5.6%

要支援1の
約**44%**が重度化
約18%は要介護

要支援2の
約27%が重度化

東浦町			平成29年5月			
			要支援1	要支援2	要介護1・2	要介護3～5
平成28年5月	要支援1	56.5%	25.6%	14.3%	3.6%	
	要支援2	8.1%	64.8%	21.5%	5.6%	

全国値と比較しても、
東浦町の重症化率は高い

全国			平成29年3月			
			要支援1	要支援2	要介護1・2	要介護3～5
平成28年4月	要支援1	67.6%	19.4%	11.9%	1.2%	
	要支援2	10.3%	67.2%	20.2%	2.3%	

分析⑤ 要支援者の3年後重症化率の比較

■重症化率の比較(令和元年度から令和4年度)

割合		R4							喪失
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
R1	要支援1	10.6%	6.1%	12.1%	16.7%	15.2%	14.6%	4.0%	20.7%
	要支援2	6.3%	9.4%	11.8%	16.0%	14.6%	9.8%	7.0%	25.1%
	要介護1	5.3%	11.8%	11.5%	17.4%	13.5%	9.4%	7.6%	23.5%
	要介護2	7.9%	10.2%	13.7%	15.5%	11.7%	9.6%	9.9%	21.3%
	要介護3	6.6%	12.7%	17.9%	13.7%	11.3%	10.8%	5.2%	21.7%
	要介護4	5.2%	10.9%	12.1%	13.2%	12.1%	14.4%	9.2%	23.0%
	要介護5	5.0%	14.0%	14.0%	13.2%	14.9%	13.2%	9.9%	15.7%

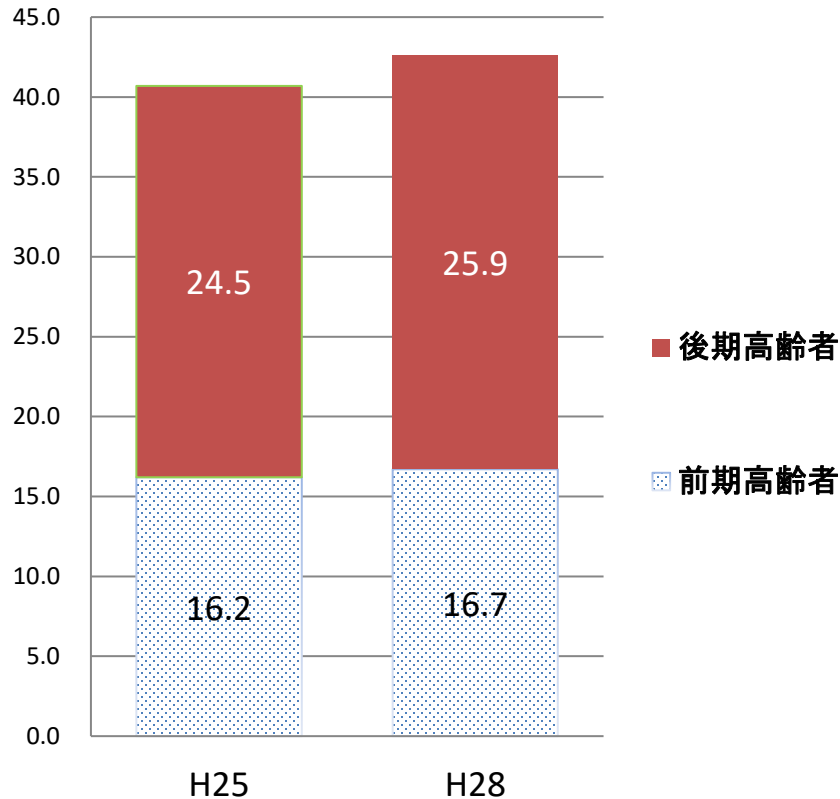
要支援1の約**69%**が重度化！

要支援2の約**59%**が重度化！

改善が見込まれる要支援者の方について、令和元年度から令和4年度の3年間の間に、半数以上の方が要介護2以上まで悪化している。改善されていないことが東浦町の課題・・・。

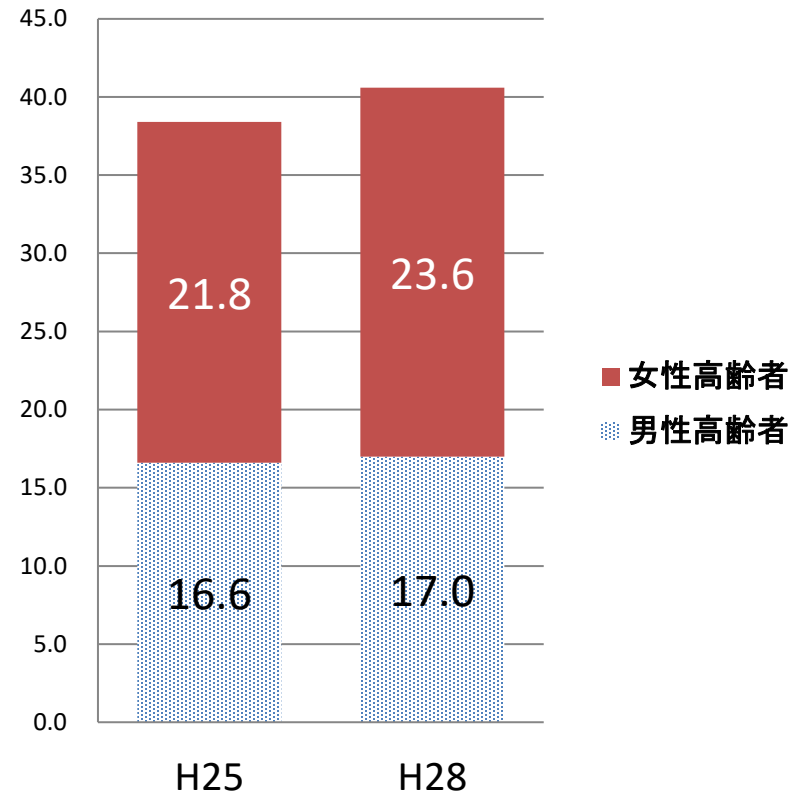
分析⑥ 1年間で転倒したことがある方

■ 前期高齢者・後期高齢者との比較



転倒者は増加しており、後期高齢者の方が多い

■ 性別での比較



男性より、女性の方が多い

見えてきた課題 ①

日常

- 高齢者は運動しているが、転倒する人が増えている

入院

- 入院レセプト上位疾患は骨折。入院長期化による廃用が進み、運動能力低下し、転倒のリスク等が高まる

介護

- 要支援者1の約44%が1年後に重度化している

見えてきた課題 ②

日常

- ・ 住み慣れた場所で過ごしたいが、最期はどのようにいいか決めていない人がいる

緊急時

- ・ かかりつけ医に連絡するといいか、救急搬送したほうがいいか迷うこともある

看取り

- ・ 死亡場所は、病院が66.5%、自宅は14.5%、施設は16.6%

「骨折予防プロジェクト」への取り組み

■東浦町が抱える課題

- ・ 1年間で転倒したことがある人の割合が高く、男性より女性が多い
- ・ 65歳以上の入院レセプト総点数上位10位疾患比較では、入院の1位「骨折」。女性の割合が約80%。

このままでは・・・

高齢者の場合、入院が長期化することで廃用が進み、歩行能力等引導機能が低下し、寝たきり状態になってしまったり、転倒を繰り返すなどのリスクが高まる。

負の連鎖に陥る前の手立てが必要

そこで！

転倒予防の運動、骨を強くする食生活の改善、それにつながる事業を展開
住民の『**転ばないカラダづくり & 丈夫な骨づくり**』を行います

もりもろ きんかつ ほねかつ
筋活 & 骨活

▶ 令和2年度からスタート！

骨折予防プロジェクト



「骨折予防プロジェクト」への取り組み（令和2年度）

■初年度（令和2年度）の取り組み

- ・毎年10月を「骨折予防月間」と定め、住民に向けて啓発を行う
- ・高齢者だけではなく、全世代を対象とした事業を目指す。既存の保健事業を骨折予防事業に紐づけ。
- ・大型商業施設とのコラボ企画を実施。民間資源の活用。



■東うらうら体操Web選手権の開催 コロナ禍のため、事業を工夫する必要がありました・・・

YouTubeにて公開中！！
PR
東うらうら体操 動画

総勢約600名にご参加いただいた東うらうら体操PR動画！ついに完成！

住民さんの元気な体操をつないだ「笑顔」と「絆」あふれる、心温まる動画です！ぜひ、YouTubeをご覧いただき、皆さんと一緒に体楽しましょう。



東浦町公式YouTube内「あきチャンネル」へ！
あきチャンネル

コロナに負けないゾーゾー！！

この時間だからこそ！
東うらうら体操 Web選手権開催中

応募の切 令和3年2月7日（日）

東うらうら体操にあなたの思いを込めた動画をWeb上に投稿しよう！審査に選ばれた投稿には、豪華プレゼントを贈呈します！

- 応募方法
1. まずはチェック！
 2. 撮影
 3. 投稿
- いつでも投稿できるよ！

一言コメントフォーム
目撃せぬ影

10月1日（木）▶31日（土）
東浦町は**骨折予防月間**！

いつまでも自分らしく気ままに暮らすためには、
転ばないカラダづくり・骨折しない丈夫な骨づくりが大切！！

平成30年度 町内65歳以上入院費用総額第1位「骨折」
介護保険を申請するおまわり理由として骨折が常に上位！

転倒 骨折 寝たきり

このリスクを少しでも減らし、みなさんの不安を解消するために…

骨折予防プロジェクト
令和2年4月から町と地域のみなさんが一丸となって取り組むため、体操教室、セミナーやイベントなどを実施しています。骨折予防月間を機に、始めてみませんか？

転ばないカラダづくりのために **筋活**

骨折しない丈夫な骨づくりのために **骨活**

若者世代のみならず、「自分はまだ若いから大丈夫」と思っている方も人生の中で一番盛んに骨が作られるのが成長期です。この時期にしっかりと骨の良い骨を作るのが、骨量を増やし、骨を支える筋肉を強くします。

若者世代のみならず、「自分はまだ若いから大丈夫」と思っている方も人生の中で一番盛んに骨が作られるのが成長期です。この時期にしっかりと骨の良い骨を作るのが、骨量を増やし、骨を支える筋肉を強くします。

問い合わせ 東浦町役場ふくし課 Tel.83-3111 / 東浦町保健センター Tel.83-9677

開催 10月1日（木）▶31日（土）
イオンモール東浦で筋活・骨活しよう！

イベント01 **ひがしらら食飲会 Dr.うらっくす監修！イオンモール東浦 骨づくりde骨活リレー**

骨づくりレシピの紹介・配布を行います。骨折予防プロジェクトのロゴが、調理に必要な食品の目印です。毎日の献立に悩む方は見てください。食品売り場を巡って骨活リレーしませんか？

レシピ監修 Dr.うらっくす
Dr.うらっくす
皆さんと同じ東浦町（東浦）で暮らしています。全世代を対象にした骨活リレーに取り組みしています。

ひがしらら食飲会
東と卒業について自主的に学ぶとともに、地域で食育の普及活動を行うボランティアグループです。

骨折予防プロジェクト
あきチャンネル 筋活・骨活

骨折予防プロジェクトのロゴを見つけよう！

イベント02 **天候に左右されない！イオンモール東浦 モールウォーキングスタンプラリー！**

イオンモール東浦モールウォーキング場と開放している「モールウォーキング」を体験してより骨折予防月間中はコースのどこかに筋活・骨活パネルが登場。そこにはスタンプラリーのキーワードが！併せて、パワースタンプで歩行年齢のチェックもしてみよう！

ASbee
足元から骨活リレーをスタートします。フットレジャーアドバイザーによる歩き方・フットレジャーアドバイザーがサポートします。その間に、同関の仲間と選り好みで楽しむことができます。詳しくは協力店でチェック！

SPORTS ALL THE WAY
カラダづくりをサポートする商品をそろえています。

RegattaCanoe
正しき歩き方を教えます。その秘訣は必伝です！

栄楽堂書店
健康に対する知識を深めて骨活リレーをしましょう。

毎日先着30名様 キーワードと集める健康グッズをもらえ！スタンプラリーは専用アプリで参加いただけます！

イオンモール東浦 MALL WALKING

事業の実施にあたり、名古屋大学 水野正明先生に監修をいただいています

「骨折予防プロジェクト」への取り組み（令和3年度）

■令和3年度の取り組み



■月間イベント

きんかつ ほねかつ
骨折予防月間中(10月)は、筋活&骨活パネルを
イオンモール東浦へ展示、
うち活カレンダーの配布を実施

■ひとりでできる骨折予防

東浦町広報紙(10月号)に、
おうちでできる骨折予防として、
うち活カレンダー、レシピ紹介、東うらうら体操
の紹介を掲載



「骨折予防プロジェクト」への取り組み（令和3年度）

■令和3年度の取り組み

「健康経営推進事業」も兼ねて取り組みを進めたい・・・



■ご当地グルメ開発

住民及び在勤者の健康のため、生活に欠かせない食を通して、骨折予防を自然に、あたりまえに、取入れてもらえるようにしていきたい。そして、地域ぐるみで骨折予防に取り組んでいる町というイメージを広め、食による元気なまちづくりを目指し、さらなる地域活性化を図りたい。健康経営の取り組みとして、従業員の「食生活の改善」「女性の健康保持・増進」に、この取り組みを活かせないか。ご当地グルメを社食として導入できないか。

できること、得意なこと、強みを活かした取り組みをそれぞれが行う！！

■ご当地グルメ実行委員会メンバー

- ・ボランティア関係者
- ・農業関係者
- ・コミュニティ代表者
- ・ひがしうら食改
- ・飲食店
- ・地元企業
- ・商工会
- ・管理栄養士
- ・住民
- ・社会福祉協議会

■事務局メンバー

ふくし課、健康課、商工振興課、農業振興課

■アドバイザー

名古屋大学 水野正明 先生



「骨折予防プロジェクト」への取り組み（令和4年度）

■令和4年度の取り組み

「月間イベント」

「ご当地グルメ開発」

「女性のための若返り&美講座」



骨折予防プロジェクト・健康経営推進事業



講演会

Dr. うらっシュと
料理研究家 浜内千波さんに
教えてもらう！



食から骨折予防



内から外から美しく

はまうち ちなみ
浜内 千波 さん

みずの まさあき
水野 正明 さん

■月間イベント（講演会）

料理研究家 浜内千波先生と名古屋大学 水野正明先生に「食から考える骨折予防」についてご講演いただきました。

■女性のための若返り&美講座

骨粗しょう症対策に重要な「女性ホルモン」に着目。30～50歳代の女性を対象に講座を実施しました。

誕生!! 東浦町ご当地グルメ



■ご当地グルメ開発

- ひがしうらRe-Boneグルメのコンセプト
- ①～③の全てを満たす食材を活用していること
 - ①東浦に紐づく東浦町で生み出された食材や、東浦町と関連する食材
 - ②骨折予防に役立つ骨折予防に役立つ栄養素を含んだ食材
 - ③環境に優しい（SDGs）
環境に配慮した食材
初代Re-Boneグルメ食材
「おから」と「摘果ぶどう」



「骨折予防プロジェクト」への取り組み（令和4年度）



■ 令和4年度の取り組み

- ・ 若い世代の女性を中心とした、子どもからお年寄りまでを対象に、多様な切り口から骨折予防を意識付けし、将来的な骨粗しょう症予防など骨折予防に繋げる。
- ・ 健康経営に関心を持って取り組む町内商工業者を増やし、町内商工業のさらなる活性化と継続した企業活動に繋げる。

令和4年度 骨折予防プロジェクトスケジュール(案)

事業	対象	目的	関係団体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
スクリーニング															
① 骨粗しょう症検診	50代以上女性	骨粗しょう症のスクリーニングとして実施。早期発見・早期治療に繋げる。													
② 女性のための美講座	30代以上 (30~40代女性)	健康に興味が無い方でも、気軽に参加ができるよう、女性の関心に合わせた講座(ヨガ、筋トレ、美を意識する講座等)を実施してもらうための入口として設定。						○ヨガ・ピラティス・筋トレ	○美容	★骨折予防強化月間イベント 栄養	健康展で実施	○アロマセラピー			○産褥で瞑想
③ 女性のための若返り講座	30代以上の女性	骨粗しょう症検診、女性のための美講座を経て、長期的に健康を意識してもらうために3つのコースを設定。それぞれの興味・関心に合わせて参加してもらう。													
骨折予防強化月間イベント	全住民 (主なターゲットは、30代~40代)	公開講座『女性のための美講座』に位置づけ 住民に広く骨折予防を啓発するため、地域の企業や団体とコラボし、10月を骨折予防強化月間として、取組を実施。	東浦町商工会 イオンモール東浦					広報記事・ちらし作成		運動コース (隔週2回)	美コース (隔週2回)	栄養コース (隔週2回)	栄養コース (隔週2回)		
ご当地グルメ	全住民	生活に欠かせない食を通して、骨折予防に地域全体で取り組む。 地域みんなが骨折予防に取り組んでいる町というイメージをつくり、住民の意識醸成をはかる。	商工会 ひがしうら食改学校、保育園、地域食堂 商工振興課・農業振興課 健康課・ふくし課 など												
東うらうら体操	全住民	「うらうら体操」を世代を超えて一緒に楽しめる運動ツールとして広く地域に浸透させる。													
いきいき100歳体操	65歳以上	アップテンポについていけない高齢者向け。じっくり筋力アップを目指す。													
元氣力向上大作戦	65歳以上	集中的な専門的ケアから、日常的な運動機能維持の流れをつくる。													
ゆっくりウォーキング・ゆったり体操教室	65歳以上	ウォーキングと体操を通じて、骨折予防のための意識付けをする。	イオンモール東浦												
その他、地域主体とのコラボ事業	65歳以上	集中的な専門的ケアから、日常的な運動機能維持の流れをつくる。	地域の多様な主体												
保健事業と介護予防の一体的な実施	65歳以上	エビデンスを基にした事業の組み立てを行い、より効果的な事業を展開していく。また、PDCAサイクルを確率。													

【分析】KDBシステム(※長寿検診、骨粗しょう症検査等の結果含む)を活用し、事業評価・分析を進める。
 【ホビュレーションアプローチ】地区健康相談で骨折予防の健康教育を実施するなど。
 【ハリスクアプローチ】KDBシステム、長寿検診、骨粗しょう症検査等の結果に基づき、ハリスク者に介入。

東浦町が目指す 支援のイメージ

短期集中メニュー（非日常）

一次的な
活動追加

総合事業



以前の
ふだん暮らしへ

基本メニュー（日常）

ふだんの
暮らし

地域のサロン、 趣味サークル、
友人づきあい 普段の家事等の役割

いきいき
100歳体操

おすそわけ隊

インフォーマル
サービス



専門的支援
スタート



3～6ヶ月

「ふくし向上ケアカンファレンス」

これまで

専門職がずっと
関わり続ける
ことが必要

サービスの終了は気の毒だ

個人まかせでは
重症化してしまう

デイサービスに
通うことが
介護を予防する

価値観の変換

これから

元の自由な
生活の暮らし(日常)
に戻そう

できる限り、なじみの人や環境で 気兼ねなく暮らせるほうが幸せだ

医療・介護は
本人にとっては
非日常

ふだんの暮らしを長く続けられるよう、
活動的に生活(廃用予防)し、疾病の重症化を防ぐための、
習慣を身につけてもらえるよう支援

介護保険サービスだけに頼らない自立支援アプローチへ

歯科医師、薬剤師、柔道整復師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、看護師、保健師、
歯科衛生士、管理栄養士、社会福祉士、ケアマネ、サービス提供責任者・・・など様々な職種の方が参加！



東浦町が目指す 地域包括ケア

ふだんの 暮らしの しあわせ を守り 支える

一人ひとりが住み慣れたこの町で その人らしく笑顔で暮らし続ける
そんな暮らしを支えるための地域の力づくり

ご清聴ありがとうございました

